

商品名 イオプロミド370注100mL「BYL」 医薬品基本情報

薬効	7219 その他のX線造影剤	一般名	イオプロミド注射液
英名	Iopromide BYL	剤型	注射液
薬価	4207.00	規格	76.89% 100mL 1瓶
メーカー	バイエル薬品	毒劇区分	

イオプロミド370注100mL「BYL」の効能・効果

胸部血管撮影、腹部血管撮影、血管心臓撮影、四肢血管撮影、デジタルX線撮影法の(動脈性血管撮影、静脈性血管撮影)、コンピューター断層撮影の造影、静脈性尿路撮影

イオプロミド370注100mL「BYL」の使用制限等

1. 類薬で過敏症の既往歴、本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴、ヨードに過敏症の既往、重篤な甲状腺疾患	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	禁止
2. 一般状態の極度に悪い、気管支喘息、重篤な心障害、マクログロブリン血症、多発性骨髄腫、多発性骨髄腫で脱水症状、テタニー、褐色細胞腫又はその恐れ・疑い、パラガングリオーマ又はその恐れ・疑い、重篤な腎障害、重篤な肝障害	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	原則禁止
3. アレルギーの家族歴、気管支喘息の家族歴、蕁麻疹の家族歴、発疹の家族歴、アレルギーを起こし易い体質、気管支喘息を起こし易い体質、蕁麻疹を起こし易い体質、発疹を起こし易い体質、薬物過敏症の既往、脱水症状、高血圧症、動脈硬化、糖尿病、甲状腺疾患<重篤な甲状腺疾患を除く>、急性膵炎、腎機能低下<重篤な腎障害を除く>、肝機能低下<重篤な肝障害を除く>	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	注意

イオプロミド370注100mL「BYL」の副作用等

1. ショックを伴わない意識障害、失神	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明
2. ショック、遅発性ショック、失神、意識消失、呼吸困難、呼吸停止、心停止、チアノーゼ、咽頭浮腫、喉頭浮腫、眼瞼浮腫、顔面浮腫、気管支喘息様発作、アナフィラキシー、遅発性アナフィラキシー、急性腎障害、慢性腎不全、肺水腫、痙攣発作、心室細動、血小板減少、AST上昇、ALT上昇、Al-P上昇、LDH上昇、γ-GTP上昇、肝機能障害、黄疸、麻痺、せん妄、錯乱、健忘症、精神神経系症状、脳血管障害、皮膚粘膜眼症候群、Stevens-Johnson症候群、皮膚障害、造影剤脳症、意識障害、失語、皮質盲、中枢神経症状	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明

3. 動悸、血圧上昇、不整脈、鼻閉、嘔声、一過性盲、視力障害、振戦、しびれ感、脱力感、あくび、甲状腺機能低下症、気分不良、冷感、胸内苦悶、眼充血、味覚障害、熱感、胸部不快感、疼痛、悪寒、浮腫、腫脹、冷汗	記載場所	その他の副作用
	頻度	頻度不明
4. 過敏症、蕁麻疹、発疹、そう痒感、丘疹、血圧低下、咳、頭痛、悪心、嘔吐、発熱	記載場所	その他の副作用
	頻度	5%未満
5. 膨疹、顔面紅斑、発赤、皮膚潮紅、頻脈、くしゃみ過多、咽頭異和感、喉頭異和感、頭重感、ボーとした感じ、気の遠くなる感じ、ふらつき、めまい、羞明感、霧視、胃不快感、腹痛、心窩部不快感、苦味	記載場所	その他の副作用
	頻度	0.1%未満
6. ショック、重篤な副作用、過敏反応、重篤な遅発性副作用、遅発性ショック、腎機能低下、徐脈、心室細動、心停止、血液のゲル様変化、血液の沈殿、死亡、腎不全、無尿、血圧上昇、頻脈、不整脈、急性腎障害、血管痛、血栓性静脈炎、発赤、腫脹、水疱	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明

イオプロミド370注100mL「BYL」の相互作用

1. 薬剤名等：ビグアナイド系糖尿病薬

発現事象	乳酸アシドーシス	投与条件	-
理由・原因	ビグアナイド系糖尿病薬の腎排泄が減少し、血中濃度が上昇	指示	注意

イオプロミド370注100mL「BYL」の配合変化

1. 薬剤名等：抗ヒスタミン剤

発現事象	析出	投与条件	-
理由・原因	-	指示	禁止

2. 薬剤名等：副腎皮質ホルモン剤

発現事象	析出	投与条件	-
理由・原因	-	指示	禁止

